

## 予 算 決 算 委 員 会 教 育 福 祉 分 科 会 会 議 録

開 会 日	令和4年12月1日（木）午前11時15分	
閉 会 日	令和4年12月1日（木）午前11時55分	
場 所	長久手市役所本庁舎 2階 委員会室	
出席委員	会 長 岡崎つよし 副会長 富田えいじ 会 員 青山直道 加藤和男 木村さゆり さとうゆみ 田崎あきひさ わたなべさつ子	
欠席委員	な し	
会議事件 のため出席した者 の職氏名	総務部次長（行政、財政担当） 福岡隆也 財政課長 井上隆雄 課長補佐 浅井紳一郎 収納課長 河瀬浩司 福祉部長 川本満男 次長（福祉、長寿担当）兼福祉課長 近藤かおり 次長（保険医療、健康推進担当） 中野智夫 長寿課長 水野真樹 課長補佐（介護保険担当） 遠藤健一 介護保険係主任 戸谷 純 保険医療課長 林 元美 国保年金係長 浜田のぞみ 主任 水口利佳 健康推進課長 遠藤佳子 子ども部次長兼子ども未来課長 飯島 淳 課長補佐（児童、施設担当）兼児童係長 柴田浩善 子ども家庭課長 出口史朗 教育総務課長 貝沼圭子 課長補佐兼施設係長 大橋勝芳 中央図書館長 二之部香奈子	
	計 20 人	

職務のため出席した者の職氏名	予算決算委員長 ささせ順子 議会事務局長 横地賢一 主任 佐藤有美
会議録	別紙のとおり

別紙

会長 開会宣言

## 議案審査

### 議案第 54 号 令和 4 年度長久手市一般会計補正予算（第 10 号）

#### 歳出 3 款 3 項 生活保護事業

さとう会員 生活保護扶助事業について、生活保護受給者の最近の件数の動向はどのようなか。

福祉課長 令和 4 年度上半期は、前年度と比べて平均して 8 世帯増加している。

#### 歳出 9 款 2 項 各小学校運営事業

##### 9 款 3 項 各中学校運営事業

木村会員 校舎等改修工事について、市内 5 校の小中学校体育館の吊り下げ式バスケットゴールの修繕費の内容はどのようなか。

教育総務課長 足場を組む費用のほか、ワイヤーや滑車、バックボード、リングなどの部品の交換に係る費用である。

木村委員 今回、吊り下げ式バスケットゴールの点検を実施した経緯はどのようなか。

教育総務課長 法定点検が課されているものではないが、施設の安全性を確認するために点検を実施したところ、経年劣化を指摘された。

#### 第 3 表 債務負担行為補正

さとう会員 小中学校コンピューター機器等整備事業について、令和 5 年度の増級分にかかる費用はどれぐらいで、それに対する国の補助金はあるのか。また、自治体によってはタブレットの修繕費が重い負担となり問題になっているが、本市の状況はどのようなか。

教育総務課長 児童生徒分や教員用のタブレット端末のほか、増級ということで必要な公務用及び教室用のパソコン等を含めたリース費用として、約 1,720 万円を見込んでいる。国の補助金については、タブレット端末等の調達をリースで対応するため、今のところないと予測している。

また、タブレット端末が破損した場合の修繕については、補助制度ではなく市の負担となるが、現在までに各学校から破

損の報告を受けてはいるものの、想定内の件数である。

歳出 3 款 2 項 交通児童遊園管理運営事業

田崎会員 信号機修繕工事の内容はどのようなか。

子ども未来課長 交差点部分に設置している信号機 4 台及び歩行者用信号機 4 台の基盤の交換である。信号機ごと交換すると 1,000 万円ほどかかるため、基盤の交換とした。

田崎会員 LED化は検討しなかったのか。

子ども未来課長 機種が古く、LED化する場合は信号機ごと交換する必要がある。

田崎会員 全く信号がない島国の子供でもあるまいし、交通児童遊園は今の本市の子供にとって必要な施設なのか。初期の目的を達成しているのか等の検討をした上で予算執行をしているか。

子ども未来課長 交通児童遊園は県内だと豊田市と春日井市にあり、その他の近隣市町にはない。小さな子供とその保護者が身近で交通ルールを学べるということで、意義はあると考えるが、時代のニーズに沿うかどうかというところは常に意識していきたい。

歳出 3 款 2 項 児童福祉事業

加藤会員 児童発達支援事業について、放課後デイサービスの利用者数の増加に関する最近の傾向はどのようなか。

子ども家庭課長 受給者証の発行数は、令和 3 年度当初が 219 人、令和 4 年度当初が 262 人、令和 4 年 9 月 1 日時点が 274 人であり、増加傾向は続いている。

加藤会員 増加傾向にある理由は何か。

子ども家庭課長 受給者証の発行数が増えている明確な理由はわからないが、こどもの発達相談室ができ、相談機能が充実してきたことで、福祉サービスにつながったと考えられる。

さとう会員 放課後デイサービスの利用日数は、平均して週何日ぐらいか。

子ども家庭課長 平均して週 3 日である。

さとう会員 小数点以下の端数はないか。

子ども家庭課長 小数点以下も含めると、3.175 日である。

質疑及び意見を終了

**議案第 55 号 令和 4 年度長久手市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）**

長寿課長 議案第 55 号について説明  
質疑及び意見なし

**議案第 67 号 令和 4 年度長久手市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）**

歳出 8 款 1 項 一般被保険者保険税還付金

一般被保険者保険税還付加算金

わたなべ会員 補正の要因となった資格の遡り喪失とは、どのような内容か。  
国保年金係長 年金記録との突合やオンラインの資格確認により資格の適用適正化を行い、国民健康保険の加入者で、社会保険に加入後に国民健康保険の資格喪失手続きがされていない重複加入者に対し、社会保険の加入時点に遡って国民健康保険の資格を喪失させるものである。今回、オンラインの資格確認により、平成 29 年度からと平成 30 年度からの 2 人の重複加入者がいることが判明した。

わたなべ会員 重複加入者に返金するということか。  
保険医療課長 社会保険加入時点に遡って資格を喪失するため、その間に納付された国民健康保険税を還付する。また、納付額が高額であったことから還付加算金が発生するため、還付加算金も合わせて支払う。

わたなべ会員 このような事例はよくあるのか。  
保険医療課長 適用適正化の処理の中で、何年か遡って資格を喪失させた人は過去にもいる。

わたなべ会員 資格の喪失手続きは、どれくらい遡れるのか。  
国保年金係長 実際に社会保険に加入した日までどれだけでも遡ることができるが、保険税の更正については、5 年間しか遡ることができない。

さとう会員 平成 29 年度からと平成 30 年度から社会保険に加入していたとのことだが、その間に確認はしなかったのか。

保険医療課長 以前から適用適正化の処理は行っていたが、その方法が今までは日本年金機構から提供される年金情報との突合のみであったため、60 歳以上であった 2 人の情報はその中に含まれておらず、抽出できなかった。令和 4 年 6 月からオンラインでの資格確認を運用し始め、そこで初めて判明した。

さとう会員 補正額 62 万円の内容と内訳はどのようなか。

収納課長 一般被保険者保険税還付金は、当初予算額が 450 万円であり、これまでその中で過年度分の還付を行っていたが、予算残額を超える高額な 2 件の還付が発生した。還付加算金を抑えるため、予算不足分は予備費で対応し、既に還付済みであるが、今年度末までに新たな還付が発生することを想定し、一般被保険者保険税還付金 60 万円、一般被保険者保険税還付加算金 2 万円の合計 62 万円を計上した。

さとう会員 2 件の還付の総額と、還付金と還付加算金の内訳はどのようなか。

収納課長 それぞれの金額は個人情報となるため、2 件の合計額で回答すると、還付金が約 368 万 8,000 円、還付加算金が約 10 万円である。

質疑及び意見を終了

会長 分科会長報告の作成は会長と副会長への一任を確認。

会長 閉会宣言

午前 11 時 55 分終了

以上、要点筆記は会議内容と相違ないので署名する。

令和 4 年 12 月 1 日

予算決算委員会

教育福祉分科会長 岡崎つよし